

元気に新年を

歳末チャリティ餅つき

昨年12月24日、大津町民生委員児童委員協議会による「第28回歳末チャリティ餅つき」が、町老人福祉センター前駐車場で行われました。できた鏡餅は元気に正月を迎えてもらえるようにと、70歳以上の一人暮らし高齢者のいる約560世帯に配られました。つきたての餅の販売もあり、収益は町社会福祉協議会へ寄付されました。



おいしいお餅のおかげで新年も元気に過ごせるでしょうね

みんなで餅つき

光進園・よろこび保育園餅つき

昨年12月21日、餅つきがよろこび保育園で行われ、園児や隣接する養護老人ホーム光進園のお年寄り、スタッフなどが参加しました。子どもたちも重たいきねを一生懸命持ち上げながら、「よいしょ、よいしょ」というかけ声に合わせて餅をついていました。つきたての餅を食べた子どもたちは「おいしい」と笑顔を見せていました。



みんなで協力してついた餅は格別の味でしたよ

料理を通して国際交流

外国料理体験交流会

昨年12月9日、外国料理体験交流会が町生涯学習センターで行われました。これは、大津まちおこし大学の国際交流学科の講座として、毎年町国際交流協会が開催しているものです。講座にはまちおこし大学の学科生や町国際交流協会会員、肥後大津ロータリークラブ、町食生活改善推進協議会なども参加し、各国の料理を作りました。



中国陝西省出身で熊本学園大学の学生である岳巖さん(写真左)も参加し、地元の料理を紹介していました

森を学び、木に触れる

クラブおおづ ふれあいサンデー

昨年12月9日、「ふれあいサンデー」が町総合運動公園で開催されました。これは総合型地域スポーツクラブ「クラブおおづ」が県の「水とみどりの森づくり活動支援事業」の助成を受け、10周年記念事業として行ったものです。当日は「おおづ森の守り人」の会員を講師に、森林の働きの学習やベンチやテーブルの製作などを行いました。



当日は小中学生や保護者など、65人が参加しました

多年にわたる功績に敬意を表して

大津町自治功労者表彰

「平成24年度大津町自治功労者表彰式」が昨年12月3日、大津町定例議会の冒頭で行われました。表彰式では、今回表彰を受ける皆さんに対して家入町長が「皆さんの町政への多年にわたる献身的なご努力に深く敬意を表します」と祝辞を述べた後、被表彰者を代表して水上克洋さんが「引き続き、町発展のために精一杯取り組む所存です」と謝辞を述べました。



表彰された皆さん これからもご活躍ください

自治功労者表彰被表彰者 (敬称略)

- 職員に準ずる人で8年以上勤続
 - 行政区囑託員
はらだ みつる
原田 満
 - 行政協力員(組長)
もりうち まもる
森内 守
 - 民生委員・児童委員
えとうちかひる やまべ さとし たのうえ たかし
江藤忠一 山邊 敏 田上 隆
 - 主任児童委員
みずかみかつひろ おおつかしつ こ
水上克洋 大塚實子
 - 交通指導員
にしだ たかつぐ
西田貴嗣
 - 職務上の成績が抜群で他の職員の模範となる職員
 - 健康福祉課 主事
つしくちこうじ
辻口浩二
 - 一般職として20年以上勤続している町職員
たにくちりゆうじ おがた じょう はるみ まつせかたえこ
谷口隆二 緒方るみ 郷 春美 松永妙子
いいとみひでひろ さいとうたかひろ
飯富英博 齊藤孝浩
- ※なお消防関係は、「出初め式」で表彰を行いました。

家族でさらなる発展を目指して

家族経営協定調印式

昨年12月19日、「家族経営協定調印式」が役場大会議室で行われ、町内で農業に従事する12組の家族が、町長立ち会いのもと協定を結びました。これは、家族で取り組む農業経営について、意欲とやりがいを持って経営に参画できるように、経営方針・役割分担・就業条件や環境について家族間で話し合いながら取り決めるものです。



さらなる経営の発展と、地域において男女共同参画への理解が深まり、協定に参加する経営体が増加することを期待しています

大津町の伝統工芸品 梅の造花を贈呈

梅の造花贈呈

1月9日、肥後大津民芸造花保存会より、熊本地方務局阿蘇大津支局へ梅の造花が贈られました。江戸時代末期の記録には大津地蔵祭での梅の造花を使っの賑わいや参勤交代の江戸への土産として喜ばれたことが残されており、全国に誇れる大津町の伝統工芸を紹介したいと今回、法務局へ贈られたものです。



春の香りがするような紅梅に大津町史、広報おおづまち縮刷版を添えて寄贈しました